

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和一年一月一日 (第一回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	標津町 (016934)
地域名 (地域内農業集落名)	川北 (上川北、東川北、川北、北川北、西川北、南川北)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	4,456.18 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	3,768.74 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(畑作物等を含む)	3,667.13 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	163.87 ha
(参考) 区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	849.47 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	463.06 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における65才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域の農業は、酪農を中心として行われているが、後継者不在等による担い手農家の減少や規模拡大に伴う労働の過重など多種多様な課題を抱えている。このような状況のなかで、担い手の育成確保、離農農地や点在する農地の円滑な利用集積、団地化の推進を図り、耕作放棄地の発生を未然に防ぐ対策を進めている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

酪農業による生乳を主要生産物としつつ、肉用牛や畑作物の生産拡大など新たな作物の導入などの検討を進める。また、新規就農者や農業の担い手の確保により労働力の軽減を図り、スマート農業の導入など、農作業の効率化による収益向上を進める。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
各地域の農地利用の状況を踏まえ、担い手への農地利用の集積が進んでいる地域では、担い手の意向を踏まえた農地の集約化のための利用調整・交換と利用権の再設定を推進する。また、中山間地域等の農地の区画・形状が悪く、受け手が少ない又は受け手がいない地域では、農地中間管理機構による簡易な基盤整備事業の活用と併せて集落営農の組織化・法人化、新規参入の受け入れを推進するなど、地域性に応じた取り組みを推進する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	94.4	%	将来の目標とする集積率
			95 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域ごとに人と農地の問題を解決するため、10年後の農業の在り方と農地利用の将来像を描く「地域計画」の見直しに主体的に取り組み、農地用の集団化を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
本地域の農地は集積率が高い実績であるが、今後、受け手が見つからない農地については、農地中間管理機構を活用し、担い手の経営意向を基に段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連等の農地整備事業を活用し基盤整備を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
町やJAなど関係機関と連携し、多様な経営体の確保・育成を推進する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
地域内の農作業の効率化を図るため、公共牧場等への乳用牛の預託、コントラクターやTMRセンターの活用を推進し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ① 野生鳥獣等の被害が拡大しないよう地元猟友会や関係団体等と連携し防止対策を推進する。
③ 生産性、収益性、作業効率の向上のため、スマート農業の導入を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	44経営体		3,604.87 ha	ha		3,604.87 ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業体(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	川北15	乳用牛の哺育・育成等の受託	酪農

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後(目標年度:令和16年度)				
		経営作物等	経営面積	作業受託面積	経営作物等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	川北1	酪農	64.2	ha	酪農	64.2	ha	川北1	認定農業者等
認農	川北2	酪農	140.64	ha	酪農	140.64	ha	川北2	認定農業者等
認農	川北3	酪農	55.12	ha	酪農	55.12	ha	川北3	認定農業者等
認農	川北4	酪農	2.39	ha	酪農	2.39	ha	川北4	認定農業者等
利用者	川北5	花卉	0.25	ha	花卉	0.25	ha	川北5	認定農業者等
認農	川北6	酪農 (TMRセンター)	7.99	ha	酪農 (TMRセンター)	7.99	ha	川北6	認定農業者等
認農	川北7	酪農	76.91	ha	酪農	76.91	ha	川北7	認定農業者等
認農	川北8	畑作(蕎麦等)	88.38	ha	畑作(蕎麦等)	88.38	ha	川北8	認定農業者等
認農	川北9	酪農	53.23	ha	酪農	53.23	ha	川北9	認定農業者等
認農	川北10	酪農	106.02	ha	酪農	106.02	ha	川北10	認定農業者等
利用者	川北11	酪農	39.72	ha	酪農	39.72	ha	川北11	認定農業者等
認農	川北12	酪農	81.47	ha	酪農	81.47	ha	川北12	認定農業者等
認農	川北13	酪農	81.45	ha	酪農	81.45	ha	川北13	認定農業者等
認農	川北14	酪農	90.96	ha	酪農	90.96	ha	川北14	認定農業者等
農協	川北15	酪農	15.93	ha	酪農	15.93	ha	川北15	認定農業者等
認農	川北16	酪農	55.72	ha	酪農	55.72	ha	川北16	認定農業者等
認農	川北17	酪農	103.89	ha	酪農	103.89	ha	川北17	認定農業者等
認農	川北18	酪農	58.63	ha	酪農	58.63	ha	川北18	認定農業者等
認農	川北19	酪農	51.96	ha	酪農	51.96	ha	川北19	認定農業者等
認農	川北20	酪農	56.21	ha	酪農	56.21	ha	川北20	認定農業者等
認農	川北21	酪農	80.81	ha	酪農	80.81	ha	川北21	認定農業者等
農協	川北22	—	446.7	ha	—	446.7	ha	川北22	認定農業者等
認農	川北23	酪農	91.19	ha	酪農	91.19	ha	川北23	認定農業者等
認農	川北24	酪農	77.71	ha	酪農	77.71	ha	川北24	認定農業者等
認農	川北25	酪農	61.4	ha	酪農	61.4	ha	川北25	認定農業者等
認農	川北26	酪農	211.67	ha	酪農	211.67	ha	川北26	認定農業者等

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後(目標年度:令和16年度)				
		経営作物等	経営面積	作業受託面積	経営作物等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備 考
認農	川北27	酪農	148.07	ha	酪農	148.07	ha	川北27	認定農業者等
認農	川北28	酪農	60.48	ha	酪農	60.48	ha	川北28	認定農業者等
認農	川北29	酪農	68.64	ha	酪農	68.64	ha	川北29	認定農業者等
認農	川北30	酪農	73.3	ha	酪農	73.3	ha	川北30	認定農業者等
認農	川北31	酪農	92.52	ha	酪農	92.52	ha	川北31	認定農業者等
認農	川北32	酪農	65.5	ha	酪農	65.5	ha	川北32	認定農業者等
認農	川北33	酪農	156.96	ha	酪農	156.96	ha	川北33	認定農業者等
認農	川北34	酪農	117.9	ha	酪農	117.9	ha	川北34	認定農業者等
認農	川北35	酪農	64.31	ha	酪農	64.31	ha	川北35	認定農業者等
認農	川北36	酪農・ 畜産(肉用牛)	157.84	ha	酪農・ 畜産(肉用牛)	157.84	ha	川北36	認定農業者等
利用者	川北37	種苗	11.17	ha	種苗	11.17	ha	川北37	認定農業者等
認農	川北38	酪農	65.31	ha	酪農	65.31	ha	川北38	認定農業者等
認農	川北39	酪農	4.46	ha	酪農	4.46	ha	川北39	認定農業者等
認農	川北40	畑作(蕎麦等)	84.39	ha	畑作(蕎麦等)	84.39	ha	川北40	認定農業者等
認農	川北41	酪農	80.06	ha	酪農	80.06	ha	川北41	認定農業者等
認農	川北42	酪農	63.16	ha	酪農	63.16	ha	川北42	認定農業者等
認農	川北1、4、23、24、26、 29、32、43	酪農 (TMRセンター)	5.38	ha	酪農 (TMRセンター)	5.38	ha	川北1、4、23、 24、26、29、 32、43	認定農業者等
利用者	川北44	酪農	84.87	ha	酪農	84.87	ha	川北44	認定農業者等

標津町目標地図(川北地区)



令和6年度 調整
1:50,000

